



みやざき柿の会ニュース

NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会

令和7年 6月号

宮崎県柿の会

宮崎県ひきこもり支援委託事業 2025年度ひきこもり回復プログラム



6月15日(日) 宮崎市

日程注意!!

6月は、第3日曜日になります。ご注意ください!!

第一部 13:30 令和7年 宮崎県柿の会総会
第二部 14:00 講演会：八おき塾代表理事 鳥巢 正治 氏
(福岡わかもの就労支援プロジェクト代表理事)

演題：「ひきこもりの若者が
自分らしい生き方を取り戻すには？」
— ここは、若者の笑顔と自信を取り戻す場所です —

6月の柿の会の例会は、今年も福岡市にある「八おき塾」の鳥巢正治さんにおいでいただきます。本気でひきこもりの事を考えてくれている鳥巢さん。「コーチングでひきこもり・不登校の社会復帰を支援」をスローガンに八おき塾(福岡わかもの就労支援プロジェクト)を立ち上げた鳥巢さん。その考え方や現在の八おき塾の様子などを伺います。



鳥巢 正治氏 プロフィール

2008年9月、中学3年の息子が不登校になり、ひきこもり・不登校の若者がいっぱいいる事を知る。また、息子の不登校の解決により、コーチング(人材育成手法)でひきこもり・不登校は解決できること、および第三者の介入が有効であることを発見する。

2015年4月、東京より故郷福岡に戻り、「コーチングでひきこもり・不登校の社会復帰を支援」をスローガンに八おき塾(福岡わかもの就労支援プロジェクト)を立ち上げた。現在、八おき塾では70名の若者が社会復帰を果たし、塾生は福岡だけでなく九州全域、遠くは東京からも来る。

近日は、親子の会話がなく、前に進めない家族の支援に力を入れている。



《相談会を受け付けます》 無料・要予約!! 植田まで：090-9603-8780

鳥巢さんが、宮崎で相談会をしてくださることになりました。皆さん、ぜひこの機会に鳥巢さんに個人相談してみませんか。まずは、親が一步踏み出してみることが大切です!!

■ 2025年 6月15日(日) 13時半～16時半

《会 場》宮崎市民プラザ 4階 中会議室

《参加費》 会員無料 (一般500円 ※会の活動費にあてます)

●お問い合わせ先 宮崎県柿の会事務局 090-9603-8780

今後の例会の予定

2025年度

7月13日(日) 対話の勉強会

8月17日(日) 兄弟姉妹の会

《楠の会 5月の例会報告》

一ひきこもる人と共に生きていくためにー
CRAFTを応用した ひきこもりの家族支援

講師：下り藤 真里 さん



この日、20名ほどの参加があり、下り藤先生のもと、熱心にクラフトについて学びました。この日は、他にもぜひ「ひきこもり」を勉強をしたいと、支援者希望の方が来られたり、個別相談をいただいている、心理士の先生方も3名ほど参加してくださいました。それぞれの立場で貴重なお話しや意見をいただき、有意義な会となりました。有り難うございました。

《ホームワーク》 「子どもの気になる行動リスト」を作りました

まずは、子どもの気になる行動リストを書き出してみました。

具体的な本人の行動を書くように言われました。「働いてくれない」「病院にいかない」などは、行動ではないということで、「病院に行かないが、市販薬や親の薬を飲む」「猫を可愛がる」など何とか書き出しました。書き出してみれば、悪いことばかりではないことが分かりました。

否定的な感情から無気力になっている本人たちを、肯定的な感情を増やして、価値あると思える生活をしてほしいものです。

境先生のこの本はワークを進めていくことにより心地よい思いを積み重ねていくようにできています。ぜひ一冊手に取って読んでみてください。

『CRAFT ひきこもり家族支援ワークブック』は、
 宮崎大学の境教授が中心となり監修された本です。



子どもに接するのが怖いという家庭も、働いたら負けだと、考えている若者も、努力が報われない現実に絶望している点では同じです。努力が報われなかったとき、人は無気力になり、問題と向き合う動機付けが高まりません。

このような状況において必要なことは、方法を間違えなければ現状は打破できるという希望です。

このプログラムの特徴は、概念的ではなく具体的に学んでいく点です。筆者は概念的支援を「キャッチフレーズ支援」と呼んでいますが、このプログラムはこれとは一線を画します。

CRAFT ひきこもり家族支援ワークブック 改訂第2版 より



★都城支部だより

■令和7年6月の「都城例会」
《日時》6月はお休みです。

■詳細は堀江さんまで 090-4581-5152

宮崎県ひきこもり地域支援センター

(宮崎県総合保健センター 4 階精神保健福祉センター内)

〒880-0032 宮崎市霧島 1 丁目 1 - 2

専門の相談員が常駐し、親身になって相談に応じて
いただいています。楠の会会員も多数相談に訪れてい
ます。みなさんも、一度足を運んでみられてはいかがでしょうか。

■電話相談

0985-27-8133

0985-44-2411

※受付時間 8:30~17:15

■来所相談 電話相談の後、予約して来所。

■訪問支援 本人の状況や気持ちに合わせます。

■家族教室開催 各地保健所

一度登録すれば、親に何かあった時、必ず相
談に乗ってもらえます。勇気を出して相談に
行きましょう。秘密は厳守されます。

★日南支部だより

■令和7年6月の「日南例会」

《日時》6月21日(土) 13:30~15:30

《池田尚紀さんのお話を聞く会》

演題：ひきこもりから学び生かしていること

《会場》日南生涯学習センターまなびピア

■詳細は田中さんまで

電話 090-5949-8843

◎結の会(旧、おしゃべり会)→6月28日第4(土)

13:30~15:30

(まなびピア和室)

■結の会担当 川野 080-5417-3760

★小林支部だより

■令和7年6月の「小林例会」

《日時》6月15日(日)(第3日曜)

13:30~15:30

《会場》小林市福祉センター別館

◆問い合わせ 小林市社協 大学さん

電話 0984-23-3466

宮崎県楠の会【若者の居場所】のお知らせ

宮崎県楠の会では若者のための居場所

『つなぐ』を開設しています。

気軽においでください。

◆対 象 ひきこもり、ニート、発達障がい、
精神 障がい等生きづらさを感じてい
る当事者、経験者のみなさん。

◆日 時 6月21日(土) pm2時~5時

◆会 場 南宮崎駅前アーケード内
エデュコラボ
(宮崎市大淀4丁目5-25)

さがりふじ
◆担当者 下り藤さん
電話 090-5385-7651

◆ 山内かなこさん(元県議) に、私たちの現状を聞いていただきました。

親の皆さんの声



- ・ 子どもはもう40歳になってしまった。あっという間だった。自分のことは自分ですが、その他の家の手伝いができない。親が死んだらどうするのか、と言っている。
- ・ なかなか子どもと話がかみ合わず、叱られる。聞こうとしているのだが、わかっていないと言われる。自分は自分で楽しいことをしたいのだが…。ひきこもりから抜け出してほしい。
- ・ 楠の会があって良かったと思っています。娘は今、東京の企業で頑張っています。いろいろあったけど、今は、自分を大切に生きていこうと思っています。
- ・ 子どもは今30代です。県外の予備校に行っていましたが、連絡が取れなくなりました。アパートまで行って連れて帰りましたが、その後、宮崎の大学に通い卒業しました。就職をしていないので、これからの事を心配しています。
- ・ 小学校から家にいます。この会に来て以来しばらくは、前向きに良くなっていたのに、2週間前、母の私の一言で元に戻ってしまいました。何とかしようと病院などを探しているところです。
- ・ 子どもは40代。相談会で相談に乗ってもらったり、県のひきこもり支援センターに行っています。本人も子どもも、動けるようになりました。今日初めて親の会にも参加できました。会に入ってよかった。
- ・ 一人っ子の息子と二人暮らし。息子と猫5匹、その下が私(母親)という感じで暮らしています。
- ・ 宮日新聞の情報欄をみて初めて来てみました。自分の家族は、私も含めて発達障害の家系かなと思います。息子とうまく関われない。自分の事ばかり考えてしまう。今日この会に来てほんとによかった。



当事者の皆さんの声

- ・ 当事者＝質問形式ではなくフリートークでの訴えでしたので、うまく話せたか心配でした。緊張しましたが、あとで「上手に話せたね」と言われ自信が付きしました。(Nさん)
- ・ 当事者＝大したことは話せませんでしたが、良い経験になりました。(Iさん)
- ・ 当事者＝家庭内が大変で苦労した。今は夜間中学に通って勉強し直しています。ありがたいと思っています。(Yさん)

◆宮崎県 楠の会「特別講演会」のお知らせ

参加費無料

宮崎県楠の会主催 7月13日 (日)

対話の勉強会!!

●「人と人が もっと話せるようになるには!!」

～オープンダイアログから得られるヒント～

講師 竹内冬彦 竹内桂子 さん

◎日時…7月13日(日)13:30～

◎場所…宮崎市民プラザ 大会議室

◎特記…楠の会会員と、県ひきこもりサポーター登録者

□趣旨

あなたに、「もっと話せるようになりたい相手」がいるとします。もしかしたら、あなたは、その相手と「うまく話せていない」と感じているかもしれません。人と人がうまく話せていないとき、そこでは何が起きているのでしょうか。また、どうしたら私たちはもっと話せるようになるのでしょうか。

近年、「これまでとは異なる話し方」として、オープンダイアログ(開かれた対話)への関心が高まっています。

オープンダイアログの我が国への普及が本格化して、今年で丸10年。この記念すべき年に、あなたも「対話」に触れてみませんか。斎藤環先生のところで学ばれた方です。

※プロフィールは別紙に載せます。



ふゆひこ、けいこ、ご夫妻

日南親の会主催 6月21日 (土)

●当事者『池田尚紀』さんのお話

演題：「ひきこもりから学び、
生かしていること」

◎日時…6月21日(土)13:30～

◎場所…まなびピア2階 会議室1

◎特記…どなたでも参加可能。

◆問い合わせ先

田中さんまで 90-5949-8843



池田尚紀さん

プロフィール

幼いころから行きしぶりや精神面の不安定、摂食障害を経験。生きづらさを感じながら小学4年生から不登校、ひきこもり生活を20年過ごす。浮き沈みを繰り返しながら、限界を感じ外出を決意。現在、宮崎市内の放課後デイサービスで児童指導員として勤務している。

◆ 元県議、山内かなこ さんについて

宮崎日日新聞報道部 社員を経て、2021年11月14日投開票の県議会議員補欠選挙にて、トップ当選された山内さん。

今回、ひきこもりについて、現状をお知りになりたいということで、例会に参加され、熱心に皆さんの思いを聞いてくださいました。

お子さんもおられる、40代のママさんである山内さん。「皆さんの思いを、しっかり受け止めました!」とおっしゃっていました。



山内さんと会員の皆さん

【年会費納入のお願い】

宮崎県楠の会は、会員の皆様の会費で運営しています。(当事者の方はいりません。)
年会費の納入をよろしくお願いいたします。

◆会費納入先

一家庭3,000円以上 (年会費)

【郵便振替】

01750-6-100095

宮崎県「楠の会」

別紙、参考資料 ①

◆竹内冬彦のプロフィール

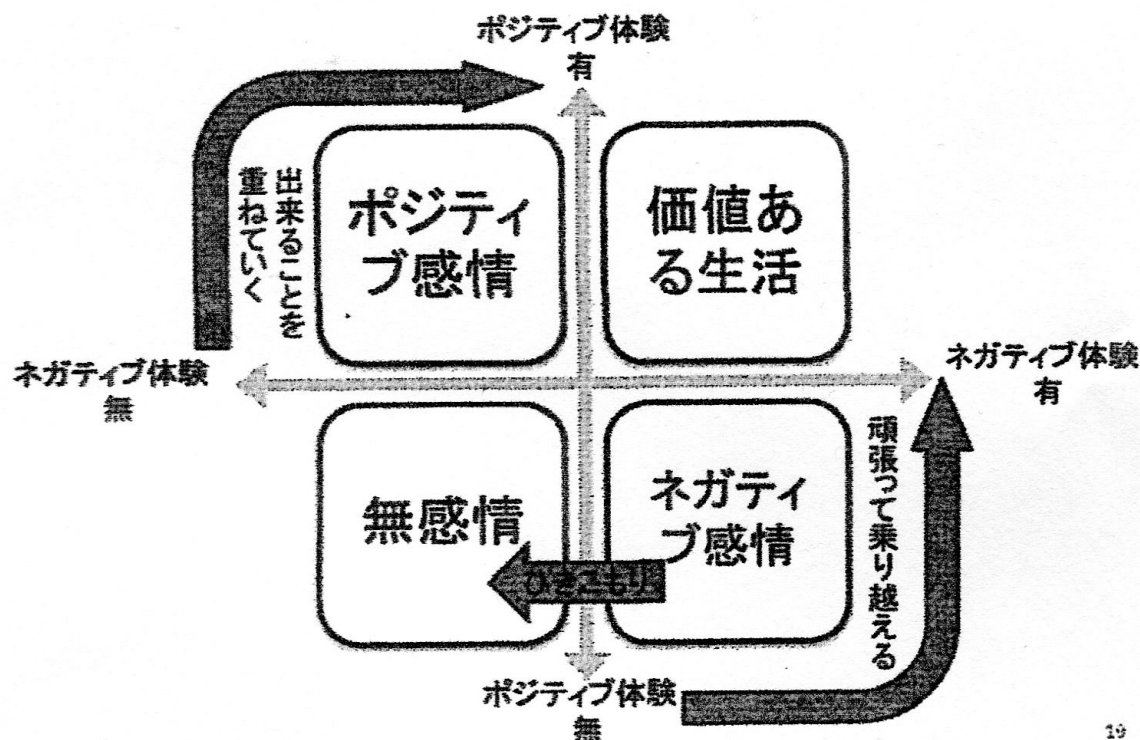
'80年北海道生まれ。2006年より精神保健福祉士。医療系の法人にて、精神科長期入院者が退院できる地域づくりに従事。ほか、ひきこもり家族会の専属相談員、市町の障害者相談支援センターの相談支援専門員などを経て、2018年より世界一小さなオープンダイアログ実践活動「相談室おうち（現・相談室けいこふゆひこ）」を開始。好きな言葉は「home and dry（無事おうちに着いた）」。
ODNJPオープンダイアログトレーニング基礎コース修了（2期生）、同アドバンスコース修了（1期生）。DPI 未来語りダイアログ ファシリテーター養成研修修了。

◆竹内桂子のプロフィール

'82年名古屋市生まれ。2006年より精神保健福祉士。医療法人にて精神疾患のある方の居場所づくりに従事。名古屋市子ども・若者総合相談センター相談員、地域活動支援センターの管理者等を経て2018年より「相談室おうち」での実践を開始。飲食店で働くのも好き。ODNJPオープンダイアログトレーニング基礎コース修了（2期生）、公認心理師試験合格。好きな言葉は「ホッとする」。

別紙、参考資料 ②

ひきこもりからの回復過程



〒880-0944

宮崎市江南4丁目9-9 植田方

電話: 090(9603)8780 植田

ひきこもりの子を持つ親の会

「宮崎県楠の会」

NPO法人 KHJ全国ひきこもり
家族会連合会「みやざき楠の会」ニュース会員約110名
援助会員約80名ホームページは
宮崎県「楠の会」で 検索

相談、家庭訪問

◆相談電話《無料》

面談の方はあらかじめ植田までご予約ください。

※緊急の場合はいつでもご相談ください。



◆「宮崎県楠の会」若者就労支援 (賃金あり)

- ・イオン アイカルチャーの清掃
- ・郵送作業 ・食品配布の手伝い
- ・宮崎市の公園清掃

担当 佐川さん

【ひきこもりの相談を受けたい方 受付中!】

宮崎臨床心理士会の先生方が、楠の会の会員に向けて、相談会を開催してくださっています。家族の事情、ご自身の生きづらさなど聴いていただくことで、心が軽くなります。ご希望の方は、植田までご連絡ください。



みっちゃん



2025年6月の計画

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 公園清掃	6	7
8 イオン清掃	9 公園清掃	10	11	12 公園清掃	13	14
15 宮崎例会 小林例会 食品配布	16 公園清掃	17	18	19 公園清掃	20	21 日南例会 若者居場所 食品配布
22 イオン 清掃	23 公園清掃	24	25	26 公園清掃	27	28 日南 結の会
29	30 公園清掃	7/1 郵送作業				

フードバンクみやざき
からの食品配布日

◆6月15日(日)

宮崎例会会場

◆6月21日(土)

「つなぐ」エデュコラボ
(若者居場所)※取りに来られない方
にはお届けします。

〔連絡-植田まで〕

郵送作業

7/1
(火)10時~11時半
市民プラザ3階

※簡単な作業です。
お手伝いのご協力よろしく
お願いします。
※当事者の方には
謝礼あります。